

# 2 級文法

混同しやすい機能語

2009.12.03 UCHIYAMA,K (YU DA Univ.)

1

原因・理由を  
表わす表現

2

「先生\_\_\_\_助かりました。ありがとうございます。」

- のせいで
  - おかげで
  - のために
  - によって

3

「先生\_\_\_\_助かりました。ありがとうございます。」

- 1 のせいで
  - 2 のおかげで
  - 3 のために
  - 4 によって

4

- \* **せいで** 原因・理由 [不利益な結果について言う]
- \* **おかげで** ①原因・理由（事故のおかげで遅刻した。）／②利益の由来

  - \* おかげさまで 感謝を表わすあいさつの表現
    - \* おかげさまで、助かりました。
    - \* \*先生のおかげさまで助かりました。

- \* **ために** 原因・理由（事故のために遅刻した。） [中立の視点]
- \* **によって** ①原因・理由／②根拠（規則によって処分する。）
- \* **(た)ばかりに** 原因を限定する意味 [望まない結果について言う]
- \* **AだけにB** AとBが当然の関係であることを示す
- \* **Aだけ(のことは)あってB** AとBが当然の関係であることを示す [BがAに相応しい意味を含む]

5

コンピュータのおかげで、\_\_\_\_\_。

- 1 作業をする 2 作業をしよう  
3 作業がしたい 4 作業ができる

←————→

遅刻したせいで\_\_\_\_\_。

- 1 合格しなかった 2 合格した  
3 合格できた 4 合格できなかった

←————→

バスに乗った\_\_\_\_\_に遅刻してしまった。

- 1 あまり 2 ばかり 3 かぎり 4 かわり

6

コンピュータのおかげで、\_\_\_\_\_。

- 1 作業をする 2 作業をしよう  
3 作業がしたい **4 作業ができる**

遅刻したせいで\_\_\_\_\_。

- 1 合格しなかった 2 合格した  
3 合格できた **4 合格できなかった**

バスに乗った\_\_\_\_\_に遅刻してしまった。

- 1 あまり **2ばかり** 3 かぎり 4 かわり

7

このマンションは、駅に近い\_\_\_\_\_価格が高い。

- 1 ために 2 によって 3 おかげで 4 ばかりに

有名な店\_\_\_\_\_おいしい。

- 1 ばかりに 2 ために 3 だけに 4 からには

日本語の先生\_\_\_\_\_のことはあって、発音が良い。

- 1 だけ 2 ため 3 せい 4 まで

若い\_\_\_\_\_力も強い。

- 1 せいで 2 だけに 3 ばかりに 4 からには

8

このマンションは、駅に近い\_\_\_\_価格が高い。

1 ために 2 によって 3 おかげで 4 ばかりに

有名な店\_\_\_\_おいしい。

1 ばかりに 2 ために 3 だけに 4 からには

日本語の先生\_\_\_\_のことはあって、発音が良い。

1 だけ 2ため 3 せい 4 まで

若い\_\_\_\_力も強い。

1 せいで 2 だけに 3 ばかりに 4 からには

9

## 決意・覚悟を 表わす表現

10

申し込んだからには\_\_\_\_\_。

- 1 参加してきました
- 2 参加せざるをえない
- 3 参加することはない
- 4 参加しませんでした

11

申し込んだからには\_\_\_\_\_。

- 1 参加してきました
- 2 参加せざるをえない**
- 3 参加することはない
- 4 参加しませんでした

12

- \* Aを前提にBする決意を示す
- \* [A=実現／未実現 : B=未実現]
- \* Aから(に)はB
  - \* 強い決意や覚悟を示す
- \* A以上(は)B
  - \* 仕方がない意味を含むことが多い
- \* AうえはB
  - \* やや文語的・硬い表現

13

作業を始めた\_\_\_\_、途中ではやめられない。

- 1 限り 2 以上 3 次第 4 以来

←————→

能力試験を受ける\_\_\_\_には、必ず合格したい。

- 1 から 2 ので 3 ため 4 ほど

←————→

約束したうえは\_\_\_\_。

- 1 きっと行く 2 必ず行った  
3 たぶん行こう 4 いつも行く

14

作業を始めた\_\_\_\_、途中ではやめられない。

- 1 限り 2 以上 3 次第 4 以来

能力試験を受ける\_\_\_\_には、必ず合格したい。

- 1 から 2 ので 3 ため 4 ほど

約束したうえは\_\_\_\_。

- 1 きっと行く 2 必ず行った  
3 たぶん行こう 4 いつも行く

15

## 同時・並行を 表わす表現

16

台風\_\_\_\_風が強くなつた。

- 1 につれて
- 2 にともなつて
- 3 にしたがつて
- 4 におうじて

17

台風\_\_\_\_風が強くなつた。

- 1 につれて
- 2 にともなつて**
- 3 にしたがつて
- 4 におうじて

18

- \* にしたがって Aが変化してBも変化する [主従関係あり]
- \* につれて Aが変化してBも変化する [主従関係なし]
  - \* 産業の発展 {にしたがって／につれて} 人口も増えた。
    - \* にしたがって：産業の発展が人口増加の要因（因果関係）
    - \* につれて：産業と人口が同じように変化する（相関関係）
- \* にともなって AとBが同時に生じる [主従関係あり]
- \* とともに AとBが同時に生じる [主従関係なし]
  - \* 台風 {にともなって／とともに} 風が強くなった。
    - \* ともなって：台風 [=主] が強い風 [=従] と同時に来る意味
    - \* とともに：台風と強い風の2つが同時に来る意味
- \* におうじて AとBが（1対1で）対応する
  - \* 年齢におうじて薬の量が決まります。

19

入学する\_\_\_\_サークルも入った。

- 1 とともに    2 にしたがって  
3 につれて    4 におうじて

← →

使用量\_\_\_\_料金を請求する。

- 1 につれて    2 にともなって  
3 におうじて    4 とともに

← →

学生が\_\_\_\_にともなって町も大きくなかった。

- 1 増えている    2 増えて  
3 增えるの    4 增えた

20

入学する\_\_\_\_サークルも入った。

- 1 とともに    2 にしたがって  
3 について    4 におうじて

使用量\_\_\_\_料金を請求する。

- 1 について    2 にともなって  
**3 におうじて**    4 とともに

学生が\_\_\_\_にともなって町も大きくなった。

- 1 増えている    2 増えて  
**3 增えるの**    4 增えた

21

## 二重否定

22

あなたの気持ちが\_\_\_\_。

- 1 わからないわけではない
- 2 わからないではいられない
- 3 わからずにはいられない
- 4 わからないわけにはいかない

23

あなたの気持ちが\_\_\_\_。

- 1 わからないわけではない
- 2 わからないではいられない
  - 3 わからずにはいられない
  - 4 わからないわけにはいかない

24

- \* 〈ある〉 意味を表わす [肯定の程度は文脈によって変化する]
  - \* ないではない／ないでもない (ないでは [すま／おか] ない：1級)
  - \* ないことではない／ないこともない
  - \* なくはない／なくもない [口語的]
    - \* 心配が～ → 少しある ／ 自信が～ → かなりある
  - \* ないものはない (一般の用法)
  - \* ないわけではない／ないわけでもない
  - \* 〈少しはある〉 意味を表わす
    - \* わけではない／わけでもない [部分否定]
      - \* みんな行くわけではない。→行かない人もいる
    - \* わけにはいかない
      - \* 不可能を表わす (彼を残して帰るわけいかない。)

25

- \* 〈どうしてもそのことが生じる〉意味を表わす
  - \* ないではいられない [一般に使用できる]
  - \* ずにはいられない [使用範囲がやや狭い]
  - \* ~てしまう 無意志的な行為が自動的に生じることを示す表現
    - \* 無意志動詞では「てしまう」の方が自然になる
      - \* ◎ 悲しい映画を見ると、泣いてしまう。
      - \* ○ ~ 泣かずにはいられない／泣かないではいられない
  - \* ざるをえない それ以外の選択肢を否定する表現
    - \* 自分の意志に反するが、状況によってそうする意味
      - \* お酒があれば、飲まずにはいられない。 (飲みたい)
      - \* お酒があれば、飲まざるをえない。 (飲みたくない)

26

\* ないわけにはいかない

- \* <義務的にそうする> 意味を表わす
- \* [そうしないと常識や道理に合わない意味を含む]
  - \* 困っている人を見たら、助けないわけにはいかない。  
→ 困っている人を助けないのは不道徳だという意味を含む

\* なければならない

- \* (一般的な) 義務を表わす
- \* 困っている人を見たら、助けなければならない。

\* ～ないものでもない（1級）

- \* <～してもよい・～することがある> 意味を表わす
- \* 賴まれれば引き受けないものでもない。（→引き受けてもよい）

27

彼でも合格する可能性が\_\_\_\_\_。

- 1 ないことはない 2 ないものはない  
3 ないではいられない 4 なければならない
- ←————→

気分が良ければ、歌わない\_\_\_\_\_ない。

- 1 わけも 2 ほかは 3 ものも 4 ことも
- ←————→

指示ならば、やら\_\_\_\_\_ない。

- 1 ないものは 2 ずにはいられ  
3 ないではいられ 4 ないわけにはいか

28

彼でも合格する可能性が\_\_\_\_。

- 1 ないことはない    2 ないものはない  
3 ないではいられない    4 なければならない

←→  
気分が良ければ、歌わない\_\_\_\_ない。

- 1 わけも    2 ほかは    3 ものも 4 ことも

←→  
指示ならば、やら\_\_\_\_ない。

- 1 ないものは    2 ずにはいられ  
3 ないではいられ    4 ないわけにはいか

29

## 確信を表わす表現

30

明日は晴れる\_\_\_\_。

- 1 にほかならない
- 2 にちがいない
- 3 よりほかはない
- 4 ほかしかたがない

31

明日は晴れる\_\_\_\_。

- 1 にほかならない
- 2 にちがいない**
- 3 よりほかはない
- 4 ほかしかたがない

32

\* 強い確信を伴う推量の表現

\* に違いない [一般的な表現]

\* 明日は晴れるに違いない。 (→高い確率で晴れるだろう)

\* に相違ない [文語的な表現]

\* 明日は晴れるに相違ない。 (→高い確率で晴れるだろう)

\* に決まっている さらに強い確信を伴う推量の表現

\* 明日は晴れるに決まっている。 (→絶対晴れる！)

\* はずだ 当然の結論を表わす表現 [期待を含む]

\* 明日は晴れるはずだ。 (→何かの根拠からそう結論できる)

\* にほかならない 強い断定の表現

\* 『それ以外の選択肢を否定する表現』とも混同しないように注意！

33

世界はオーケストラに\_\_\_\_。私たちは、楽器である。

1 相違ない 2 ちがいない

3 ほかならない 4 ほかしかたない

← →

そんなやり方では、失敗に終わる\_\_\_\_。

1 にほかならない 2 よりしかたがない

3 に決まっている 4 ほかしかたがない

← →

合格したのは努力の結果\_\_\_\_。

1 にほかならない 2 ほかしかたがない

3 よりしかたない 4 よりほかはない

34

世界はオーケストラに\_\_\_\_。私たちは、楽器である。

- 1 相違ない 2 ちがいない  
**3 ほかならない** 4 ほかしかたない

←→  
そんなやり方では、失敗に終わる\_\_\_\_。

- 1 にほかならない 2 よりしかたがない  
**3 に決まっている** 4 ほかしかたがない

←→  
合格したのは努力の結果\_\_\_\_。

- 1 にほかならない** 2 ほかしかたがない  
3 よりしかたない 4 よりほかはない

35

それ以外の選択肢を  
否定する表現

36

ほかしかたない。

- 1 あきらめる
  - 2 成功する
  - 3 終わった
  - 4 うまくいく

\_\_\_\_\_ほかしかたない。

1 あきらめる

- 2 成功する
  - 3 終わった
  - 4 うまくいく

- \* それ以外の手段や選択肢を否定する表現
- \* **(より)ほかはない** 限定の意味が強い
  - \* 行くよりほかはない。 (→行く以外の選択がない)
  - \* **以外に(方法は)ない** (通常の意味の省略表現)
  - \* **しかない** [口語的な表現]
- \* **(より)ほかしかた(が)ない** 必然の意味が強い
  - \* 行くよりほかしかたがない。 (→必ず行く結果になる)
  - \* **ざるをえない** 自分の意志に反するが、状況によってそうする意味
    - \* 行かざるをえない。 (→行きたくないが行く)
- \* **なければならない** 義務を表わす
- \* 『確信を表わす表現』とも混同しないように注意！

39

月曜日に宿題を提出\_\_\_\_\_。

- 1 せざるをえない 2 しなければならない  
3 以外にない 4 よりほかはない
- ←————→

雨が降ったら\_\_\_\_\_よりほかしかたがない。

- 1 中止した 2 中止する  
3 中止して 4 中止しない
- ←————→

顔\_\_\_\_\_ほかに良いところがない。

- 1 より 2 だけ 3 しか 4 のみ

40

月曜日に宿題を提出\_\_\_。

- 1 せざるをえない **2 しなければならない**  
3 以外にない 4 よりほかはない

←→ 雨が降ったら\_\_\_よりほかしかたがない。

- 1 中止した **2 中止する**  
3 中止して 4 中止しない

←→ 顔\_\_\_ほかに良いところがない。

- 1 より** 2 だけ 3 しか 4 のみ

41

## 限定する表現

42

チャンスはこれ\_\_\_\_だ。

- 1 しか
- 2 まで
- 3 ばかり
- 4 きり

43

チャンスはこれ\_\_\_\_だ。

- 1 しか
- 2 まで
- 3 ばかり
- 4 きり**

44

- \* **きり** 限定する意味を表わす [最後・限界の意味を含む]
  - \* 接続できる助詞に制限がある（話しことばでは「っきり」）
  - \* 女性に {\*きり／のみ／だけ} ジュースをサービスします。
  - \* 彼女は、友だちと {\*きり／のみ／だけ} 話をする。
- \* **のみ** それ自身に限定する意味を表わす [ひとつに限る意味を含む]
  - \* Qさんが信用するのは金のみだ。 [『だけ』より文章語的]
- \* **だけ** 範囲や程度を限定する意味を表わす
  - \* 範囲：女性だけ（→に限り／のみ／\*きり）半額です。
  - \* 程度：少し熱があるだけ（→＊に限り／？のみ／\*きり）だ。
    - \* 指示語（こそあど語）につく用法がある
      - \* あれだけの人数が集まった。／＊あれのみの人数が～

45

- \* **ばかり**
  - \* ①構成要素（日本人ばかりの集団）を限定する
  - \* ②適用範囲（身体ばかり大きい）を限定する
    - \* （習慣的）行動が偏っている意味を含む（動詞に注目する表現）
      - \* 卵ばかり食べる。（食べるのが卵に偏っている→卵以外も食べる）
      - \* 卵だけ食べる。（対象を卵に限定する→卵以外は食べない）
    - \* 動詞テ形に接続する場合、行動を表わさない動詞では不自然
      - \* いつも遊んでばかりだ。
      - \* ＊いつも家にいてばかりだ。（→いつも家にいる。）
    - \* 主観的評価を含むことがある
      - \* 彼女はウソばかりつく。（→良くない評価）

46

- \* しか 特定の事柄に限定する意味を表わす
    - \* 方法や数量が少ない意味を含む (→たった～しかない)
    - \* 必ず否定（～ない）と対応する
      - \* 「きり」にも同様の用法があるがやや古語的
        - \* お金が100元 {しか／きり} ない。
      - \* 彼しか知らない。 [彼は知っている]
        - 彼だけ／のみ知っている。
          - \* cf. 彼だけ／のみ知らない。 [彼は知らない]
        - \* お金が100元しか (\*だけ／\*のみ／\*ばかり) ない。
        - \* 強調表現では「だけしか」となる (マグロだけしか食べない。)
    - \* まで 限度や期限を表わす (一般的な限定の意味はない)

47

テストまで、あと2日あります。

- 1 しか 2 だけ 3 のみ 4 ばかり

ワサビは、水がきれいな場所で育つ。

- 1 しか 2 きり 3 ばかり 4 だけ

信頼できる人と\_\_\_\_契約することにしていました。

- 1 ばかり 2 しか 3 のみ 4 まで

こんなことができるときすれば、彼\_\_\_\_しかいません。

- 1 きり 2 ほど 3 だけ 4 ばかり

テストまで、あと2日\_\_\_\_ありません。

- 1 しか 2 だけ 3 のみ 4 ばかり

ワサビは、水がきれいな場所で\_\_\_\_育つ。

- 1 しか 2 きり 3 ばかり 4 だけ

信頼できる人と\_\_\_\_契約することにしています。

- 1 ばかり 2 しか 3 のみ 4 まで

こんなことができるときすれば、彼\_\_\_\_しかいません。

- 1 きり 2 ほど 3 だけ 4 ばかり

49

アメリカに行った\_\_\_\_帰って来ない。

- 1 だけ 2 ばかり 3 きり 4 のみ

オンラインゲームを\_\_\_\_ばかりいる。

- 1 すると 2 し 3 する 4 して

Qさんはウソ\_\_\_\_つくので信用できない。

- 1 ばかり 2 だけ 3 しか 4 きり

去年より少し太った\_\_\_\_だ。

- 1 ばかり 2 だけ 3 のみ 4 きり

50

アメリカに行った\_\_\_\_帰って来ない。

- 1だけ 2ばかり 3きり 4のみ

オンラインゲームを\_\_\_\_ばかりいる。

- 1すると 2し 3する 4して

Qさんはウソ\_\_\_\_つくので信用できない。

- 1ばかり 2だけ 3しか 4きり

去年より少し太った\_\_\_\_だ。

- 1ばかり 2だけ 3のみ 4きり

51

## 注意・忠告を 表わす表現

52

そんなことをする\_\_\_\_ではない。

- 1 こと
  - 2 など
  - 3 とか
  - 4 もの

そんなことをする\_\_\_\_ではない。

- 1 こと
  - 2 など
  - 3 とか
  - 4 もの**

\* ものだ／ないものだ

- \* 無意志表現に接続＝当然の状態や本来の性質を表わす
- \* 意志表現に接続 = 当然の行為を表わす [注意・忠告／普遍的]

\* ことだ／ないことだ

- \* 要求、忠告の意味を表わす [強制力はやや弱い／一回的]

\* べきだ

- \* 当然の行為を表わす [注意・忠告する意味を含む]

\* なければならない

- \* 義務を表わす表現 [より強く強制する意味を含む]

\* (た)ほうがよい

- \* 助言・忠告の意味を表わす [強制力は弱い]

55

\* ものではない

- \* 常識的な不適当／禁止を示す [注意・忠告する意味を含む]

\* ことではない

- \* 名詞化した動詞を否定する（通常の意味の表現）
  - \* 彼女の趣味はスポーツを見ることで、することではない。

\* というものではない

- \* 常識から注意・忠告する意味を表わす表現
  - \* 大きければいいというものではない。（→その考えは間違いだ）

\* というわけではない

- \* 例示したものを部分否定する表現
  - \* 大きければいいというわけではない。（→良くないこともある）

56

今回の試験に合格したいのなら、勉強する\_\_だ。

- 1 こと 2 こそ 3 もの 4 ほう

犯人は、自分が犯人だとは言わない だ。

- 1 こと 2 とき 3 もの 4 べき

信用を回復したいのなら、うそはつかない だ。

- 1 こと 2 まで 3 もの 4 ほど

冬は寒い だ。

- 1 こと 2 やら 3 もの 4 など

今回の試験に合格したいのなら、勉強する だ。

- 1 こと 2 こそ 3 もの 4 ほう

犯人は、自分が犯人だとは言わない だ。

- 1 こと 2 とき 3 もの 4 べき

信用を回復したいのなら、うそはつかない。だ。

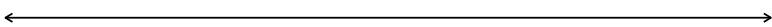
- 1 こと 2 まで 3 もの 4 ほど

冬は寒い だ

- 1 こと 2 やら 3 きの 4 など

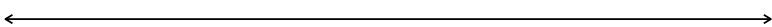
学生は\_\_\_\_ものだ。

- 1 勉強した 2 勉強する  
3 勉強しよう 4 勉強せず



何でも考えればわかる\_\_\_\_わけではない。

- 1 という 2 とする 3 として 4 とした



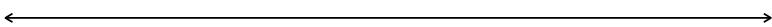
熱があるなら病院に\_\_\_\_。

- 1 行かなければならない 2 行った方がよい  
3 行かないことだ 4 行くものではない

59

学生は\_\_\_\_ものだ。

- 1 勉強した **2 勉強する**  
3 勉強しよう 4 勉強せず



何でも考えればわかる\_\_\_\_わけではない。

- 1 という** 2 とする 3 として 4 とした



熱があるなら病院に\_\_\_\_。

- 1 行かなければならない **2 行った方がよい**  
3 行かないことだ 4 行くものではない

60

# 判断の根拠を 表わす表現

61

彼の \_\_\_だから、きっとうまくやるはずだ。

- 1 こと
- 2 わけ
- 3 ため
- 4 もの

62

彼の\_\_\_\_だから、きっとうまくやるはずだ。

1 こと

- 2 わけ
  - 3 ため
  - 4 もの

\* AことだからB

- \* A : 常識や聞き手との共通知識 = 根拠
  - \* B : 主に推量の表現
    - \* 健康な彼のことだから、たぶん大丈夫でしょう。

\* Aわけだから B

- \* A : 確実な事実や当然の事柄 = 根拠
  - \* B : 当然の判断
  - \* お金をもらっているわけだから働くのは当然だ。

\* Aものだから B

- \* A : 聞き手が共感するだろう事柄 = 根拠
  - \* B : Aが原因・理由となる事柄

\* 力ゼをひいたものだから授業を休みました。

# おわり

65

## 主要参考文献

- \* 市川保子（2005）『初級日本語文法と教え方のポイント』スリーエーネットワーク。
- \* ———（2007）『中級日本語文法と教え方のポイント』スリーエーネットワーク。
- \* 国立国語研究所（2001）『日本語教育のための文法用語』財務省印刷局。
- \* 高橋太郎【ほか】（2005）『日本語の文法』ひつじ書房。
- \* 泉子・K・マイナード（2005）『談話表現ハンドブック』くろしお出版。
- \* 国際交流基金（2002）『日本語能力試験出題基準【改訂版】』凡人社。

66